

審査採点結果（委員 3 名の配点（100 点満点ずつ）を合計しています。）

提案に求める条件		評価項目	配点割合	A 社	B 社	C 社
(A) 全体計画	事業コンセプトを踏まえたまちづくり	・事業コンセプトに沿った計画となっているか	54 点	38 点	36 点	34 点
	歩行空間の安全性	・各区画の歩行空間が、それぞれ安全で利用しやすいものであるか	48 点	34 点	40 点	34 点
	歩行空間と周辺環境及び施設との調和	・各区画の歩行空間が周辺環境や新規施設と調和が図られ、都市機能が向上しているか	24 点	16 点	20 点	22 点
	歩行空間の維持管理	・歩行空間が長期にわたって適切に維持される管理計画となっているか。また、歩行空間の連続性が担保される仕組みがあるか	24 点	12 点	24 点	24 点
(B) 施設計画	施設計画の概要	・バリアフリーやユニバーサルデザインへの取り組みが具体的で満足できる提案となっているか ・周辺住民に対する配慮（営業時間、夜間照明、騒音等）がある施設となっているか ・周辺の交通環境悪化対策が効果的な提案となっているか	30 点	20 点	26 点	25 点
(C) 地域貢献	災害時の対応機能、地域コミュニティへの貢献	・大規模災害時の地域防災への貢献が提案され、防災機能の実用性が実用的、具体的なものであるか ・地域コミュニティへの貢献が提案されているか	30 点	20 点	25 点	22 点
(D) 事業実現性	事業スケジュール	・事業スケジュールの実現性	15 点	14 点	15 点	15 点
	事業の確実性・継続性・安全性	・事業実施の体制や仕組み、事業実績 ・資金計画	36 点	28 点	36 点	30 点
	事業実施力	・経営安定性、経営リスクへの取り組み	39 点	23 点	36 点	35 点
合 計			300 点	205 点	258 点	241 点

注) 次の①～④に該当する計画提案については、審査基準を満たさない提案とする。

- ① 適格審査の審査内容において不備がある提案
- ② 評価項目の大項目「全体計画 (A)」において配点の 7 割を、大項目「事業実現性 (D)」において配点の 6 割を基準とし、それに満たない提案
- ③ 評価点の合計において、配点の 6 割を基準とし、それに満たない提案
- ④ 評価項目において、著しく評価の低い項目がある提案

事業予定者の提案に対する各委員からの講評・主な付帯意見 ※順不同

- ・本案件の事業者の選定については、歩行空間の維持管理に長期的に関われる事業者が望ましく、当該事業者は管理会社も自社等で行う点が評価できる。維持管理については、管理組合の連合会を作るなど、ワンルームマンションも含めて長期的な管理が可能な仕組みづくりを図られたい。
- ・歩行空間の維持管理に関しては、担当窓口を明確化するように検討されたい。
- ・区画②で、歩行空間が南側にあるが、地元住民など、北側の道路から区画を横断したい人がいると想定される。ある程度、公開空地的な側面として歩行空間へのアクセスを高めるように配慮されたい。